



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ウィズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」  
 アジア会長主題 「アクション！」  
 西日本区理事主題 「風となれ、ひかりとなれ」  
 中部部長主題 「輪を拡げ 明るく楽しく 元気よく YMCAとともに」  
 クラブ会長主題 「見つける！つなげる！よくする！新しいポジティブネットの輪を創る」

がんばれ日本 がんばるウィズ

2019年10月号

—<今月の聖句>—

あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。

マタイによる福音書 5章16節

クラブホームページ：<http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2018-2019.pdf>

### 2019年10月例会 他ご案内

#### ◎10月 第一例会

卓話：「ネパールあれこれ」  
 と き：10月11日(金)  
 時 間：19：00～  
 ところ：ネパール料理（サードプレイス大須）  
 名古屋市中区大須2丁目27-34  
 Tel.052-253-9730

#### ◎2019年度国際協力街頭募金

と き：10月6日(日)  
 時 間：13：15～15：00  
 ところ：名鉄百貨店ナナちゃん人形前  
 \*現地集合 雨天決行

#### ◎10月 第二例会・事務例会

と き：10月17日(木)  
 時 間：19：00～  
 ところ：名古屋YMCA日本語学院

#### ◎2019年度名古屋YMCA・南山バザー

と き：10月27日(日) 10：00～  
 ところ：南山YMCA 雨天決行  
 (集合時間8：00)

9月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	6名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-
	例会出席者	10名	第 2 例 会	5名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-
	充足率	121%	ゲスト等	7名	累 計	-	累 計	-

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う=

## 9月 第一例会



### 卓話「YMCA 日本語学院の地域を知る」

日 時：2019年9月6日（金）19時～21時30分  
場 所：名古屋 YMCA 日本語学院  
参加者：吉田、荒川、高田、早川、服部、松原、  
服部+メ、荒川+メ  
ゲスト：惟任（日本語学院）

服部庄三

9月6日（金）今年度よりグランパスの例会会場となった日本語学院において、最初の例会は学院周辺地区を知ろうという事で、西区を中心に名古屋の歴史、文化を紹介するボランティアの会「ものづくり文化の道・マイスターの会」伊藤氏を講師に卓話を開催しました。同氏は80歳を超える歳で、若い頃のエピソードも交えながら、名古屋中心部の中村区、西区、北区の町並み移り変わりを話されました。名古屋はお城を起点として熱田まで掘られた運河「堀川」周辺を中心に発展してきました。そこには初め7つの橋が架けられ、舟による物資運搬に使われました。その面影が残る「四間道」界隈を是非散策してほしいと話されました。その中心にある「伊藤家住宅」は現在見学も出来、多くの方が訪れています。日本語学院も名古屋城に近い立地にあり、四間道も近く海外の学生達が日本の歴史の一部を見学体験できる機会が作れると思います。

## 9月 第二例会

日 時：9月17日19時から20時30分  
場 所：名古屋 YMCA 日本語学院  
出席者：荒川、服部、松原、吉田、高田

- 10月以降のプログラムについて  
10月6日 国際協力募金 13時名駅  
ナナちゃん人形前集合  
10月11日 第一 ネパールあれこれ  
担当 早川、松原  
10月17日 第二 事務連絡 吉田、下村

- 10月28日 南山豆バザー 日和田松坂さん参加  
サポート他 担当 三井、早川  
11月2日 チャリラン  
\*スタッフ用におにぎり配布する  
一人2個 100人分を手配 高田、早川  
\*日本語学院のランナーのたまり場、シートを用意しみんなで昼食できるようにセットする。早川  
11月8日（金）第一例会 ベトナム あれこれ  
荒川、松原  
11月21日（木）第二例会 事務連絡  
吉田、下村  
12月7日（土）クリスマス会 坂口、服部、松原  
日本語学院を加えてやるかどうかの結論を早急に出すこと。  
12月19日（木）第二例会・忘年会ととみ担当信田  
12月21日（土）  
クリスマスキャロルタワーズライツ 早川、松原

## 日和田クロージングキャンプ

日 時：9月22日（日）～23日（月・祝）  
場 所：名古屋 YMCA 日和田キャンプ場  
出席者：松原+メ、吉田、信田、三井  
ゲスト：坂倉、南里、坂口

松原 行謙

2日間の日和田クロージングキャンプ、冬支度がスタッフ・リーダー・ネパールの留学生・グランパスのテキパキとした協働作業で無事終了しました。ミー、加代ちゃん、よしかと私が到着したころには収納ラック組立の真っ只中。すっきりとしたスペースが確保され、キャンプ用品の場所も分かりやすくなった。夕飯のキーマカレーも美味しくいただき、花火に、カードゲームにと楽しい夜を過ごしました



（雨降りの為ホールでのテント防水加工）

2日目はテントを組立、防水処理をし折り畳む作業や、食材の整理整頓、キッチン清掃、ごみの焼却、屋外にあるドラム缶風呂などを屋内にしまったりしました。一誠さんと公美さんは天井にある換気扇の清掃に大苦戦。何とか取り外したらネズミのミイラがぼとり、げげえ リーダーたちはテントの折り畳み競争をしたりして楽しみながら笑いの絶えな

いクロージングキャンプでした。松坂さんの手打ちそば、とうもろこしの天ぷらも最高でした！



(厨房での松原メネット、会友の南里さん、坂倉さん)

信田伊知郎

9/22～23 と2日間にわたり日和田キャンプ場のクローズ作業を行ってきました。台風が近くを通るコースに来ていたため豪雨が心配されましたが、参加された皆さんの普段の行いがよいため、継続して雨が降ることもなく、雨の合間を見ながら野外のワークもこなすことができた程でした。キャンプ場に入ってからロッジに向かうまでの鬱蒼とした木々のあった場所が松坂さんのおかげで間引かれており、かなりすっきりとした印象になっておりました。

私は主にメインロッジ内での作業として、新しく届いた棚の設営、オープニングのワークできなかった一部テントの防水作業を行いました。またテントの一部の部品がなくなってしまったもの、もしくは壊れていて使えないとされていたテントをできる範囲で組み立てて、その中から使えるものを組み合わせることにより、できるものがないかを確認するニオイチ作業を行いました。テントの確認作業では一つでも使えるものができればと思っていたのですが…何と3張りほど使えるテントができました！来シーズンのキャンプに使ってもらえればと思います。



(ドラム缶風呂の撤収作業)

ネパールから来られている日本語学院の留学生パラ君にも作業を手伝ってもらいながら、ネパールの文化などについて色々話を聞くこともできました。ネパールでは100を超えるほど沢山の民族が存

在し、それぞれ特有の言葉を持っており、昔は民族内での結婚しかできないなど（今はその様な習慣は変わってきているとのこと）。おいしい夕食後の夜はパラ君を交えてトランプ遊びの大富豪を楽しみましたが、大富豪特有のローカルルールに大分苦しめられながらも大変盛り上がりました。

翌日は色々片づけを行いました。その中でも坂口公美メネットさんによる寝袋を縛って片づける方法を考案してもらったことにより、新設した棚に大幅にスペースを作ることができました。有難う御座います。2年ほど前から皆さんと協力をしていろいろと片づけを進めたことにより、スムーズに作業を進めることができましたと思います。



(キャンプ場入り口カンバンも撤収)

## 第23回中部部会



日時：9月8日(日) 12時30分～17時00分

場所：名鉄ニューグランドホテル

出席者：阿部、荒川+妹、松原+妹、早川、服部、吉田+妹

早川政人

23回中部部会が南山クラブのホストで名鉄ニューグランドホテルでの開催になりました。西日本区から戸所理事始め役員の方も大勢に出席を頂きました部会の前に小林部長の評議会も行われて議題も滞りなく終了しました。評議会では戸所理事も出席され意見交換の時間も有り大変有意義でした。

部会では、トリオ・ルーチェの素晴らしい三重奏の演奏でゆったりとなり楽しい時間でした。卓話は近藤真由先生の『この長寿社会に音楽療法ができる

こと』の講演で、参加者の皆さんも歌での脳トレをしたり大変勉強になりました。懇親会は西日本区の役員始め遠方からも出席もあり、多くのワイズとの友情交換など、美味しい食事・楽しい時間が過ぎました。小林部長、南山クラブ、ご協力されたスタッフに感謝いたします。



(ワイズ起し運動のアピールで一致団結)

## 第6回名古屋YMCA大会



開催日：2019年9月28日（土）  
 会場：ルブラ王山  
 出席者：荒川、遠藤、松原+妹、早川、服部、吉田+妹、

荒川恭次

第6回名古屋YMCA大会が開催されました。今年も実行委員として数か月前から係わってきました。今回は視点を変えた報告をします。

案内チラシにはY・Y・Yフォーラム共催とあります。これは、YMCA大会はYMCAとユースリーダーとワイズメン（会員）の協働で作らげると位置付けました。実行委員会は、YMCA職員、ユースリーダー、ワイズメン、一般会員で構成され、計画段階では全体のプログラム構成、基調講演者の選定、永年表彰者の記念品選定、懇親会の内容等議論を重ね、当日はそれぞれが役目を担って大会を運営しました。結果として臨機応変な運営で素晴らしい大会となったと自負しています。

名古屋YMCAの職員とユースリーダー、ワイズメンは他の地域（各部）に比べ非常に良い関係を築いています。これは私がYサ・ユース事業主任として各地の情報から導き出した回答ですが、この関係が維持できさらに発展すれば、名古屋YMCAはもっと大きくなるものと思います。それにはそれぞれ

が自らの足元を固める必要があり、ワイズメンとしては、名古屋YMCAを支援するワイズ4クラブが「ワイズ起し運動」として取り組むべき課題のひとつだと思います。閉会挨拶では、オルソン実行委員長がご欠席だったため私が代行しました。そこでY・Y・Yの協働について簡単に述べました。みなさんご理解いただいたかどうかは分かりませんが、この精神は大切にしていきたい。



(とても106歳とは思えない特別表彰の尾崎信さん)



(松原君20年感謝表彰おめでとうございます)

## びわこ部会・阪和部会・九州部会

荒川恭次

9月は各地方の部会シーズンです。事業主任という立場上、部会は各地のワイズメントと直に接することができる良い機会なので逃すことができません。京都部会は松原君に、中部部会は早川君にお任せして、私はびわこ部会、阪和部会、九州部会について報告します。なお六甲・瀬戸山陰部合同部会は名古屋YMCA大会と重なり参加できませんでした。



名古屋YMCA大会と重なり参加できませんでした。

びわこ部会は9月7日（土）に近江八幡のホテルニューオウミで開催されました。冒頭大会大看板を墨でその場で書いて掲揚されたことには驚きました。しかし大会終わって価値ある看板はどうされたのでしょうか。



阪和部会は9月16日（祝月）にシティプラザ大阪で開催されました。懇親会の料理は弁当で登録費も安く、大阪人の合理性を感じました。これもあります。



九州部会は9月21日（土）玉名温泉のホテルしらさぎで開催されました。名古屋からは一番遠く20日（金）から2泊の行程となりました。京都部に次ぐ大きな部だからなのか、朝9時30分の理事懇談会から夜10時のフェローシップアワー終了まで長時間の部会



には疲れしました。

翌朝には、玉名は韋駄天で有名な金栗四三生誕の地で、記念館も見学する予定でしたが、台風接近により急遽帰途についたため心残りがあります。

## 京都部会

松原行謙

9月1日当日に大変迷惑なことを承知の上、第24回京都部部会に登録し参加させて頂きました。

部会が始まるまで懐かしい新京極や錦市場、本能寺、三条のYMCAなどを楽しみました。



今期の京都部部長としての主題は「限界を越えろ！」～Y's Power? No Limit!～であります。

非常に前向きで一層力強いクラブを将来さらに躍動させたいとの思いが込められています。

18クラブの会長が今後5年先、10年先の将来像を真摯に語られたのが印象的でした。



（東稜クラブとの集合写真）

また戸所理事の危機感あふれる”新生ワイズおこし運動”ワイズ100周年！輝く歴史を未来まで！の熱き思いが伝わってきました。

懇親会では懐かしい顔、そして新しい友と語らい有意義な学びの時を持つことが出来ました。

## 名古屋地区Y's連絡会報告

服部庄三

今回は9月11日（水）池下YMCA本館にて同日開催された「ワイズ理事懇談会」終了後の短時間でを行いましたので、各クラブとYMCAの今後の活動予定の確認だけとなりました。

東海クラブ：11/9～11 奈良にてDBC交流会  
南山クラブ：11/3

恒例の南山農園での「いも掘り」

名古屋YMCA：9/28 名古屋YMCA大会

10/6 街頭募金

11/2 チャリティーラン

12/21 クリスマス・キャロル

## 各委員会報告

荒川恭次

### 1. YMCA大会実行委員会

大会前の詳細な詰めに向けて、集合委員会、メール打合せ等最終段階の準備を行いました。大会の当日の詳細については別項参照。

### 2. 募金委員会

10月6日（日）の国際協力街頭募金について詳細を打ち合わせました。

集合時間 13時 募金時間 13時15分～15時15分

場所：栄 集合：ラシック久屋大道側

実施：ラシック久屋大通側と大津通側

名駅 集合：名古屋駅ナナちゃん前

実施：名古屋駅交番付近道路上

各ワイズ分担：栄：名古屋クラブ、東海クラブ

名駅：グランパスクラブ、南山クラブ

### ○チャリティービューイング

開催日：2019年9月20日（金）

会場：名古屋YMCA5階チャペル

出席者：遠藤、吉田

### 9月20日（金）募金委員会のプログラムの一環



で、ラグビーワールドカップの日本対ロシアの試合を、チャリティービューイングとして、ビールを呑みながら大画面でラグビーを楽しみました。名古屋YM

CA本館5階チャペルを会場に、約30名のラグビーファンが日本勝利で大いに盛り上がりました。その効果かチャリティー目的の募金額は約4万円となりました。参加された皆さんには大変感謝申し上げます。この勢いで街頭募金も頑張りたいと思います。

早川政人

1. チャリティーラン委員会  
グランパスクラブとしてスタッフ用のおにぎり提供します。委員会で報告しました。
2. キャロル委員会  
開催日 12月21日(土) 場所は例年通り  
11月に委員会が行われます。

高田士嗣

9月18日に2019チャリティーラン実行委員会が開催されました。グランパスメンバーへの連絡事項は以下のとおりです。

- 1) ボランティア活動も含め参加者はQRコード(チラシ、ホームページ)から各自で事前申し込みする。多数の参加宜しくお願い致します。(クラブからの一括申し込みはしません)
- 2) 大会運営スポンサーとしてSO参加もWEBで申し込む 高田申込済み
- 3) 飲食提供は「おにぎり」を100個用意、食事時間の取れないリーダーとジョンソンコントロールズに重点的に提供 担当早川、高田  
名城公園のTonarino内のローソンに打診する予定ですが良いアイデアがあればアドバイスをください。

## 理事懇談会について



開催日：2019年9月11日(水)  
会場：名古屋YMCA5階チャペル  
出席者：荒川、松原、早川、服部、吉田

荒川恭次

理事懇談会は戸所理事が今年度から始められた活動で、西日本区理事の一方的な講演ではなく、各部の参加者の意見交換を中心とした懇談です。中部では9月11日(水)に名古屋地区4クラブと金沢ク

ラブ関係者と戸所理事、河口書記、林事務局長が来名されて開催されました。懇談会内容については戸所理事が理事通信10月号で記事掲載されていますので下記サイトをご覧ください。

[http://www.ys-west.or.jp/archives/data\\_tushin\\_kuhou/2019\\_2020/riji1910.pdf](http://www.ys-west.or.jp/archives/data_tushin_kuhou/2019_2020/riji1910.pdf)

## YMCAたより

今年度のクローズワークも無事に終え、キャンプ場の作業もひと段落となりました。今年の夏の日和田には、クローズワークにネパールの学生、キャンプ中にベトナムの学生、オープニングワークに台湾の学生が参加してくれました。

キャンプ場で子どもたち、リーダーたちが国を超えて関わりをもてたことが嬉しく思います。子どもたちは、ベトナムの学生たちと野球やテニスで思い切り遊び仲良くなったり、ベトナムの料理や台湾の料理を食べたり、あいさつを覚えたりと、文化に触れることができました。小さなときから様々な国の人や文化に触れる環境があると、違いを受け止める、認めあえる一歩になっていくと感じます。これからのこのような交流の場を持ち続けられたらと思います。

### 「10月の行事予定」

- 10月6日(日) 国際協力募金  
グランパスの担当は名古屋駅です
- 10月19日(土) YWCA・YMCA 合同祈禱会  
場所：名古屋 YWCA2階ビッグスペース  
時間：10:00~12:00  
●よっしーリーダーの日韓の発表があります！昨年学童キャンプに参加した高校生の発表もあります！
- 10月27日(日) 南山バザー



名古屋グランパスクラブ  
連絡主事 遠藤美恵子

## 2019年度学童キャンプ実施報告

### 学童キャンプ実施報告

学童キャンプディレクター  
遠藤恵美子

### 社会的課題

2015年の日本の子どもの貧困率は14%。7名に1人の子ども(17歳以下)が貧困ラインで生活をし

ている状況です。貧困は子どもたちから、「自己肯定感」「将来への希望」「心の安定」を奪いかねません。貧困は自己責任だと思える人が多い日本の中で、自分で責任を持ってない子どもたちの貧困が広がっています。また、子どもたちの夏休みは、外で遊べない、食事が三食取れない、勉強が分からずにそのままにしてしまうことなど、心配されることもあります。2013年に施行された「こどもの貧困対策を推進する法律」の目的に記されている、子どもの将来が生まれた環境に左右されず、貧困の状況にある子どもたちが健やかに育成されていくためにも、名古屋YMCAではキャンプを通して子どもたちに向き合っています。

～小学6年生  
(名古屋市公立小学校 261校 11万2200名へ  
案内を配布)

### 3) 参加者

	全額補助	半額補助	全額負担	合計	応募枚数
1期	10名	11名	8名	29名	176枚
2期	10名	8名	4名	22名	
3期	10名	10名	3名	23名	

※2018年度よりはがきの申込みに変更。  
応募多数の場合は抽選とした。

## 学童キャンプのねらい

『すべての子どもたちに自然体験を』をテーマにした学童キャンプのねらいは、

- ・特に貧困層の子どもたちへも自然体験の場を
- ・安心、安全な環境の中で規則正しい生活を
- ・長期間のキャンプ体験で子どもの成長と

親のリフレッシュの時間を

- ・様々な世代、環境、国籍の人たちとの交わりを
- キャンプ期間中は、シニア、大学生、台湾やベトナムの学生など様々な世代、国の人と生活をします。一緒に遊んだりご飯を食べたり、勉強を教えてもらったり、お話を聞いてもらったり、自分の知らないことを教えてもらったりと子どもたちの周りにはいつもひとりひとりを大切にするスタッフがいます。

上記の4つのねらいから、将来大人になった時に、様々な立場になって物事を考え進めていく人になるように。

困難な環境(貧困、災害、差別など)にいる人、国のことを思いやれるように。

興味関心の広がりや将来の目標ができ、そこに向かっていく力になるように。

人と自然を大切にできる人になるように 願っております。

### 「実施要項」

#### 1) 実施期間

- 1期 2019年7月22日(月)～7月27日(土)  
5泊6日
- 2期 2019年7月29日(月)～8月3日(土)  
5泊6日
- 3期 2019年8月19日(月)～8月24日(土)  
5泊6日

#### 3) 実施場所

名古屋 YMCA 日和田高原キャンプ場  
岐阜県高山市高根町留之原 1752-71

#### 2) 対象

名古屋市の小学校に通っている小学1年生

### 3) キャンプリーダー・ボランティア

	ユースリーダー	ボランティア	ICCPJ	YMCA 職員
1期	0名	9名	2名	4名
2期	1名	10名	2名	3名
3期	4名	12名	0名	4名

※ICCPJ・・・International Camp Counselor Program Japan の略。

台湾の学生が日本に来てキャンプリーダーとし働きを担う研修プログラムです。日本では子どもたちのキャンプに関わり、日本語や日本についての学びを深め、キャンプ期間中に台湾の言葉や文化を紹介する機会があります。

## 今後の予定

- 11月2日(土) チャリティーラン  
11月8日(金) 第一例会 日本語学院  
11月21日(木) 第二例会 日本語学院  
12月7日(土) 第一例会・クリスマス例会  
12月19日(木) 第二例会・忘年会  
12月21日(土) クリスマス・キャロル

## その他

### 1. 10月 今月の誕生日

happy birthday

- 青木 哲史 (5日)  
遠藤恵美子 (16日)  
高田師之子 (16日)



## 2. 例会等出席状況

No.	氏名	9 / 6 第一例会	9 / 28 第二例会	9 / 22・23 日和田ワーク	9 / 8 中部部会	9 / 28 YMCA大会
1	青木 哲史					
2	阿部 一雄	○			○	
3	荒川 恭次	○	○		○	○
4	遠藤恵美子			○		○
5	坂口 功祐					
6	信田伊知郎			○		
7	下村 明子					
8	高田 士嗣	○	○			
9	服部 庄三	○	○		○	○
10	早川 政人	○			○	○
11	坂野 清治					
12	松原 行謙	○	○	○	○	○
13	三井 秀和			○		
14	吉田 一誠	○	○	○	○	○
	ゲスト等	3		4	3	2
	計	10	5	9	9	8

## 3. 2019年度チャリティーゴルフ案内

つなげよう、ポジティブネット

# Charity Golf 2019

第26回名古屋YMCAチャリティーゴルフ



**2019.11.28** 木

キーン・アウト同時スタート9:00～

<b>会場</b> フォレスト芸術ゴルフクラブ 三ヶ丘五丁目二番地4-2242 TEL:059-265-4477	<b>対象</b> YMCA会員、賛助会員 維持会員及び、その紹介者
<b>募集</b> 1.5組 60名	<b>開催目的</b> 名古屋YMCA 学童キャンプ支援金
<b>申込</b>	<b>参加費</b> 3,000円 (チャリティーを含む)

1.参加申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX、またはEメールで事務局へお送りください。  
(宛先に必ずご氏名をご記入ください。お申し込みお申込みください。)

2.グループまたは個人でお申込みください。個人申込みの場合は、事務局でグループを  
アレンジさせていただきます。

3.参加はグループ代表様以上に説明書をお送りください。ご案内させていただきます。  
(E-mail 記録の方に代表者に案内させていただきます。)

主催：名古屋YMCA  
〒464-8440 名古屋市中区西区町1-2-3 TEL:052-253-2021 Fax:052-253-4337



## 4. 参考資料：2018年度名古屋YMCA 学童キャンプ実施報告

名古屋YMCA学童キャンプについて

**YMCAとは**

「YMCAとは1844年、ロンドンで創設された、世界最大の民間非営利組織です。世界中の若者たちのために、学童キャンプを実施することを目的として活動しています。このキャンプは、子供たちが、仲間と交流し、自己成長を促すための場です。また、子供たちが、自己成長を促すための場です。また、子供たちが、自己成長を促すための場です。」

**学童キャンプについて**

「学童キャンプは、子供たちが、自己成長を促すための場です。また、子供たちが、自己成長を促すための場です。また、子供たちが、自己成長を促すための場です。」

2018年度学童キャンプ実施報告

元々通り  
名古屋YMCA 学童キャンプ実施報告 2018年度版 (名古屋市西區西區町1番地175-1-1)

※お問い合わせ先

日 程 (5日～6日)	企画協力	主催機関	企画協力	合計
1期 7月28日(月)～7月29日(土)	3名	5名	8名	26名
2期 7月30日(月)～8月4日(土)	19名	7名	11名	29名
3期 8月20日(月)～8月25日(土)	8名	10名	6名	24名

※対象は名古屋市西區町1番地175-1-1  
※お問い合わせ先